様式２

平成２６年度　生徒自ら行う学習環境整美事業実施報告書

平成 27 年 1 月 20 日

高校教育課長　様

長野工業高等学校長

下記のとおり事業を実施しましたので報告いたします。

記

１　申請内容

事　　業　　名	機械科実習工場の旋盤作業台にキャスターを付ける
実 施 主 体 名	機械班
実施人数（生徒）	3 名
〃　（保護者）	
〃　（職員等）	3 名
実 施 予 定 日	夏休み期間
事　業　内　容	現在長野工業高校機械科実習工場の旋盤に用意されている作業台はなめらかに動かすことが出来ない状態である。L 型アングルが直接床に接しているからで、引きずると床の塗装がはげる等の問題がある。 そこでキャスターを付けて動きやすくして、床の塗装はげの問題を解決し、必要に応じて作業台を移動することが出来るようにした。

２　予算執行額　　25,880 円

（購入品目）　　※添付書類で明細が分かる場合は省略可。

品　　名	規　格	数　量	単価（税抜き）	金　額（税込み）
キャスター自在車		14	255	3570
キャスター固定車		28	203	5684
キャスターストッパー付き		14	306	4284
板	900×1800	4	1380	5520
木ねじ		23	154	3542
接着剤（エポキシ混合系）		4	820	3280

３　実施結果の公表方法・時期

HP に掲載する

◎留意事項

・事業が複数ある場合は、１事業ごとに報告書を作成してください。

・請求書、実績写真（実施前、作業中、実施後の状況のわかるもの）、付表を添付してください。

担当者（職・氏名）　教諭・土屋　善裕

写真説明

これまでの作業台の状態である。

床が塗装されているので塗装がはがれないようにブリキ板の上に置かれている。しかしこれでは作業台を動かす必要があるときは煩雑である。またひきずると作業台のアングルで床の塗装がはがれる。そこで簡単に動かせて塗装がはがれる恐れがないように作業台の下にキャスターをつけた板を置いた。

この作業台の上に作業台を置いた

キャスターと板を購入して組み付け、その上に作業台を置くだけであるが今までとは格段の利便性の向上が図れた。

様式 2 の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況

作業台の移動が引きずることなくスムーズになった。 大型の旋盤等に作業台を動かしやすくなり作業の進め方が向上した。

○事業を実施する上での問題点

特にありません。

○今後、本事業に要望すること

引き続き環境整備に意欲ある団体に対する援助はお願いしたい。